

2005年12月9日

News Release

インテリジェンス ビジネスパーソン意識調査
景気回復の2005年、個人の仕事満足度は半数以上が「不満」
来年、満足度アップに向けてしたいこと、「転職」がトップ

総合人材サービスを展開する株式会社インテリジェンス(本社:千代田区丸の内 代表取締役社長:鎌田和彦)は、ビジネスパーソン757名を対象に、仕事に対する満足度調査を実施いたしました。

今回の調査では、「この1年(2005年)の仕事に対する満足度は?」という問いに対し、「どちらかといえば不満」「不満」という回答が合わせて58.7%と半数を超えました。また、「仕事の満足度」に影響を与えた要因としては、「仕事内容」(20.2%)、「やりがい」(19.0%)などが、「年収」や「景気」などを抑え上位にあげられました。近年、景気回復の兆しが見える一方で、個人の仕事に対する満足度は決して高くなく、また、年収をはじめとする会社の待遇より、仕事の質や、働くことに対する個人の価値観が満足度を左右していることがわかりました。

なお、「来年(2006年)の仕事への期待度」においては、「どちらかといえば期待していない」「期待していない」(59.2%)が、「期待している」「どちらかといえば期待している」(40.8%)を上回り、やや悲観的に考えている人が多いようです。来年の満足度を今年より高めるためにしたいこととしては、「転職」に関する回答が最も多くなり(26.3%)、「転職」を前向きに考えるトレンドが今後ますます定着することが予想されます。

当社では、ブランドスローガン「はたらくを楽しもう™」をキーワードに様々なメッセージを発信し、お客様とのコミュニケーションをより深めていくことを目指してまいります。

<株式会社 インテリジェンスについて>

株式会社インテリジェンスは、1989年の創業以来“人と組織を多様な形で結ぶ「インフラとしての人材サービス」を提供し社会発展に貢献する”という企業ビジョンのもと、人材に関する多様なサービスを展開しています。(提供サービス:人材紹介・人材派遣・エンジニア派遣・テクニカルアウトソーシング・アルバイト求人情報サイト・製造派遣および製造請負・再就職支援・エグゼクティブサーチ・組織および人事コンサルティング)

本件に関するお問合せ先

株式会社インテリジェンス サポート本部マーケティング部 木下 / 西館
TEL 03-6213-9085 FAX 03-6213-9088
E-mail: pr@inte.co.jp ホームページ: <http://www.inte.co.jp>

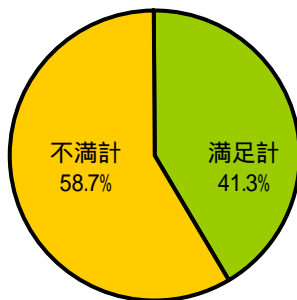
調査結果詳細

< 調査概要 >

調査期間: 2005年11月11日(金)~11月15日(火)
 調査地域: 首都圏(東京都 千葉県 埼玉県 神奈川県)、中部(愛知県 岐阜県 三重県)、関西(京都 大阪 兵庫)
 調査手法: インターネット
 調査対象: 25歳~34歳の会社員男女757人

Q1.2005年の仕事満足度

- 全体的に見ると、「不満」「どちらかといえば不満」と感じている人が58.7%で半数を超える。
- 男女別に見ると、男性のほうがより「不満」と感じている(男性18.4%、女性9.9%)。



| | | 満足計 | | 不満計 | |
|--------------|--------|------|------------|------------|------|
| | | 41.3 | | 58.7 | |
| | | 満足 | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満 |
| TOTAL(n=757) | | 4.6 | 36.7 | 43.1 | 15.6 |
| 性別 | 男性 | 5.5 | 33.3 | 42.8 | 18.4 |
| | 女性 | 2.8 | 43.7 | 43.7 | 9.9 |
| 年代 | 25-29才 | 5.2 | 38.3 | 41.0 | 15.4 |
| | 30-34才 | 4.1 | 35.3 | 44.9 | 15.7 |

- 満足度を点数で表した場合、全体の平均点は57.0点。
- 「満足」「どちらかといえば満足」と感じたグループと「不満」「どちらかといえば不満」のグループでは平均点に約30点の開きがある。

| | (点) | 平均点 |
|--------------|-----|------|
| TOTAL(n=757) | | 57.0 |
| 満足 | | 87.9 |
| どちらかといえば満足 | | 73.3 |
| 満足計 | | 74.9 |
| どちらかといえば不満 | | 50.2 |
| 不満 | | 28.2 |
| 不満計 | | 44.4 |

Q2. 満足度への影響要因

- 仕事内容(20.2%)、やりがい(19.0%)など、仕事の質や、働くことに対する価値観が満足度を左右。

| | | (%) |
|-----|----------------|------|
| 1位 | 仕事内容 | 20.2 |
| 2位 | やりがい | 19.0 |
| 3位 | 人間関係 | 14.1 |
| 4位 | 年収 | 13.1 |
| 5位 | 自己成長 | 9.8 |
| 6位 | 仕事とプライベートのバランス | 6.4 |
| 7位 | 勤務時間や休日休暇 | 5.7 |
| 8位 | 評価 | 4.9 |
| 9位 | その他 | 2.3 |
| 10位 | 転職 | 1.7 |
| 11位 | 昇進・昇格 | 1.6 |
| 12位 | 異動・転勤 | 0.9 |
| 13位 | 景気 | 0.3 |

n=757

Q3. 2006年、仕事への期待度

- 「期待していない」「どちらかといえば期待していない」人が59.2%で過半数を超える。
- 年代別に見ると、25-29才のグループの方が、30-34才に比べ2006年に「期待」している(25-29才 10.2%、30-34才 5.1%)。

| | | 期待計 | | 期待していない計 | |
|--------------|--------|------|------------|-----------------|---------|
| | | 40.8 | | 59.2 | |
| | | 期待 | どちらかといえば期待 | どちらかといえば期待していない | 期待していない |
| TOTAL(n=757) | | 7.5 | 33.3 | 40.0 | 19.2 |
| 性別 | 男性 | 9.5 | 33.3 | 37.6 | 19.6 |
| | 女性 | 3.6 | 33.3 | 44.8 | 18.3 |
| 年代 | 25-29才 | 10.2 | 32.5 | 40.2 | 17.1 |
| | 30-34才 | 5.1 | 34.0 | 39.8 | 21.1 |

Q4. 2006 年、仕事の満足度をあげるために何をしたい？

- 「転職」に関連するアクションが 26.3%と最も多かった(自由記述の回答をキーワードで集計)。

| (%) | | |
|-----|--------|------|
| 1位 | 転職 | 26.3 |
| 2位 | 資格取得 | 14.4 |
| 3位 | スキルアップ | 7.4 |
| 4位 | 語学習得 | 2.6 |
| 5位 | 自己啓発 | 2.2 |

n=757

< 自由回答例 >

【1位】 転職

- 資格取得をしても給料アップが見込めないようならば転職したい。(男性、25-29 歳)
- 一つのことにとこだわらず、広い目を養う。転職もその一つ。(女性、30-34 歳)

【2位】 資格取得

- 資格取得(パソコン関連)。(女性、25 ~ 29 歳)
- 資格をとり、自分を売り込めるような環境整備を行いたい(男性、30-34 歳)

【3位】 スキルアップ

- スキルを増やす。貪欲に仕事をする。(男性、25-29 歳)
- スキルアップはもちろんの事、精神面も鍛え、パワーアップしたい。(男性、30-34 歳)

【4位】 語学習得

- 語学をマスターするなどして新しい仕事に挑戦してみたい。(女性、30-34 歳)
- 資格を取ったり、英語力の向上。(男性、30-34 歳)

【5位】 自己啓発

- 自己啓発のために会社の研修等を多く受けたい。(男性、25-29 歳)
- 自己啓発&新しい仕事への足がかりをつかむ。(男性、30-34 歳)

以上